

学修到達目標	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
<p>●A 理論・歴史部門 DP1: 自ら学ぶ 映像芸術に関する豊かな知識・教養を身につけることにより、自らが映像について考え、創造できる能力をつけることを目標とする。</p>	映画芸術学 日本映画史Ⅰ 映像概論 写真光学	映画理論基礎 日本映画史Ⅱ	外国映画史Ⅰ	外国映画史Ⅱ	○ドキュメンタリー映画史 ○映画と諸芸術 ○映像心理学 ○前衛映画史 ○外国映画史Ⅲ ○外国映画史Ⅳ			
<p>●B 研究部門 DP2: 自ら考える 映像の技法や研究方法を身につけ、論理的・批判的思考力を養い、問題解決能力や表現力を身につけることを目標とする。</p>	映画鑑賞批評Ⅰ	シナリオ論 映画鑑賞批評Ⅱ	○映画ビジネスⅠ	○映画ビジネスⅡ ○映画ビジネスⅢ ○映画ビジネスⅣ	○映画作品研究 ○映画文献研究 ○作品批評実習 ○映像メディア論 ○映像企画発想論 映画特講Ⅰ 映画特講Ⅱ 映画特講Ⅲ 映画特講Ⅳ 映画特講Ⅴ 映画特講Ⅵ 映画特講Ⅶ 映像特別講座Ⅰ 映像特別講座Ⅱ			
<p>●C 表現技術部門 DP3: 自ら道をひらく 映像制作の表現手段を身につけることにより、作品制作への挑戦力を養う。また、作品制作を通して、コミュニケーション力、協働力、省察力などの社会性を養うことを目標とする。</p>	映像表現・理論Ⅰ シナリオ基礎 映像技術基礎 映画基礎演習 映画技術基礎 映画フィルム概論Ⅰ 映画フィルム概論Ⅱ 映画演出基礎	映像表現・理論Ⅱ ○映画批評演習 ○シナリオ演習Ⅰ ○映画編集 ○映像メディア演習	映像表現・理論Ⅲ ○映画理論演習 ○シナリオ演習Ⅱ ○アニメーションⅠ ○アニメーションⅡ ○メディアアートⅠ ○メディアアートⅡ ○CGI演習Ⅰ ○CGI演習Ⅱ ○イメージロセッシング 映画音楽 映画技術論 映画研究Ⅰ 映画研究Ⅱ 映画演出論 映画演技論 電気基礎	卒業論文 卒業制作 卒業研究				

映画学科【監督コース】 履修系統図

ディプロマ・ポリシー DP1：芸術の理論や歴史といった知見を学習し、自ら学ぶ力をもつ
 DP2：芸術を深く研究することにより、自ら考える力をもつ
 DP3：芸術の表現を磨き、自ら道をひらく力をもつ

学修到達目標	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
<p>●A 理論・歴史部門 DP1：自ら学ぶ 映像芸術に関する豊かな知識・教養を身につけることにより、自らが映像について考え、創造できる能力をつけることを目標とする。</p>	映画芸術学 日本映画史Ⅰ 映像概論 写真光学	外国映画史Ⅰ 日本映画史Ⅱ 映画理論基礎	外国映画史Ⅱ	外国映画史Ⅲ 外国映画史Ⅳ	映画と諸芸術 映像心理学 前衛映画史 ドキュメンタリー映画史	外国映画史Ⅲ 外国映画史Ⅳ		
<p>●B 研究部門 DP2：自ら考える 映像の技法や研究方法を身につけ、論理的・批判的思考力を養い、問題解決能力や表現力を身につけることを目標とする。</p>	シナリオ論 ○映画鑑賞批評Ⅱ	○映画鑑賞批評Ⅰ	映画ビジネスⅠ 映画ビジネスⅡ	映画ビジネスⅢ 映像特別講座Ⅰ	映画作品研究 作品批評実習 映画特講Ⅰ 映画特講Ⅱ 映画特講Ⅲ 映画特講Ⅳ 映画特講Ⅴ 映画特講Ⅵ 映画特講Ⅶ 映像企画発想論 映像メディア論 映画ビジネスⅣ 映像特別講座Ⅱ	映画ビジネスⅣ 映像特別講座Ⅱ		
<p>●C 表現技術部門 DP3：自ら道をひらく 映像制作の表現手段を身につけることにより、作品制作への挑戦力を養う。また、作品制作を通して、コミュニケーション力、協働力、省察力などの社会性を養うことを目標とする。</p>	映画演出Ⅰ シナリオ作法Ⅰ 映画演出基礎 ○映画技術基礎 映画基礎演習 映画フィルム概論Ⅰ 映画フィルム概論Ⅱ	映画演出Ⅱ シナリオ作法Ⅱ 演技指導実習Ⅰ 総合制作演習Ⅰ 映画批評演習 シナリオ演習Ⅰ	映画演出Ⅲ シナリオ作法Ⅲ 演技指導実習Ⅱ 総合制作演習Ⅱ 映画音楽 映画技術論 映像理論演習 シナリオ演習Ⅱ アニメーションⅠ アニメーションⅡ メディアアートⅠ メディアアートⅡ 映画研究Ⅰ CGI演習Ⅰ 映画演出論 映画演技論 電気基礎 イメージプロセッシング	卒業制作(監督) 総合制作演習Ⅲ 映画編集 総合制作演習Ⅱ 映画音楽 映画技術論 映像理論演習 シナリオ演習Ⅱ アニメーションⅠ アニメーションⅡ メディアアートⅠ メディアアートⅡ 映画研究Ⅱ CGI演習Ⅱ				

□ 必修科目 □ 選択科目

○付の科目は本コースの為に特別に開講している科目なので優先的に履修する。

学修到達目標	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
<p>●A 理論・歴史部門 DP1: 自ら学ぶ 映像芸術に関する豊かな知識・教養を身につけることにより、自らが映像について考え、創造できる能力をつけることを目標とする。</p>	映画芸術学 日本映画史Ⅰ 写真光学 映像概論	外国映画史Ⅰ 日本映画史Ⅱ 映画理論基礎		外国映画史Ⅱ	映画と諸芸術 映像心理学 前衛映画史 ドキュメンタリー映画史 外国映画史Ⅲ 外国映画史Ⅳ			
<p>●B 研究部門 DP2: 自ら考える 映像の技法や研究方法を身につけ、論理的・批判的思考力を養い、問題解決能力や表現力を身につけることを目標とする。</p>	シナリオ論(1・2年次) ○映画鑑賞批評Ⅱ	○映画鑑賞批評Ⅰ	映画ビジネスⅠ 映画ビジネスⅡ		映画作品研究 作品批評実習 映画特講Ⅰ 映画特講Ⅱ 映画特講Ⅲ 映画特講Ⅳ 映画特講Ⅴ 映画特講Ⅵ 映画特講Ⅶ 映像企画発想論 映像メディア論 映画ビジネスⅢ 映画ビジネスⅣ 映像特別講座Ⅰ 映像特別講座Ⅱ			
<p>●C 表現技術部門 DP3: 自ら道をひらく 映像制作の表現手段を身につけることにより、作品制作への挑戦力を養う。また、作品制作を通して、コミュニケーション力、協働力、省察力などの社会性を養うことを目標とする。</p>	映画技術Ⅰ 映画技術基礎 ○映画フィルム概論Ⅰ ○映画フィルム概論Ⅱ ○映画演出基礎	映画基礎演習	映画技術Ⅱ 総合制作演習Ⅰ 映画批評演習 シナリオ演習Ⅰ 映像メディア演習	映画技術Ⅲ センシトメトリー 映画音楽(録音) 音響基礎 電気基礎 ☆撮影研究Ⅰ ☆撮影研究Ⅱ ☆録音研究Ⅰ ☆録音研究Ⅱ ○録音機器 ○音響表現 総合制作演習Ⅱ 映画技術論 映画理論演習 シナリオ演習Ⅱ アニメーションⅠ アニメーションⅡ メディアアートⅠ メディアアートⅡ 映画研究Ⅰ 映画研究Ⅱ CGI演習Ⅰ CGI演習Ⅱ 映画演出論 映画演技論 イメージプロセッシング	卒業制作(撮影) 卒業制作(録音) 総合制作演習Ⅲ			

必修科目
 選択必修科目
 選択科目

☆付の科目はこの中から2科目以上履修する。
 ○付の科目は本コースの為に特別に開講している科目なので優先的に履修する。

学修到達目標	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
<p>●A 理論・歴史部門 DP1: 自ら学ぶ 映像芸術に関する豊かな知識・教養を身につけることにより、自らが映像について考え、創造できる能力をつけることを目標とする。</p>	映画芸術学 日本映画史Ⅰ 映像概論 写真光学	外国映画史Ⅰ 日本映画史Ⅱ 映画理論基礎	外国映画史Ⅱ	外国映画史Ⅱ	映画と諸芸術 映像心理学 前衛映画史 ドキュメンタリー映画史 外国映画史Ⅲ 外国映画史Ⅳ			
<p>●B 研究部門 DP2: 自ら考える 映像の技法や研究方法を身につけ、論理的・批判的思考力を養い、問題解決能力や表現力を身につけることを目標とする。</p>	シナリオ論 ○映画鑑賞批評Ⅰ ○映画鑑賞批評Ⅱ		映画ビジネスⅠ 映画ビジネスⅡ	映画ビジネスⅡ	映画作品研究 作品批評実習 映画特講Ⅰ 映画特講Ⅱ 映画特講Ⅲ 映画特講Ⅳ 映画特講Ⅴ 映画特講Ⅵ 映画特講Ⅶ 映像企画発想論 映像メディア論 映画ビジネスⅢ 映画ビジネスⅣ 映像特別講座Ⅰ 映像特別講座Ⅱ			
<p>●C 表現技術部門 DP3: 自ら道をひらく 映像制作の表現手段を身につけることにより、作品制作への挑戦力を養う。また、作品制作を通して、コミュニケーション力、協働性、省察力などの社会性を養うことを目標とする。</p>	映画演技基礎 発声Ⅰ 音楽Ⅰ 日舞Ⅰ 洋舞Ⅰ 映画基礎演習 映画技術基礎 映画フィルム概論Ⅰ 映画フィルム概論Ⅱ 映画演出基礎	映画演技実習Ⅰ △発声Ⅱ △音楽Ⅱ ▲日舞Ⅱ ▲洋舞Ⅱ 演技指導実習Ⅰ 総合制作演習Ⅰ 映画批評演習 シナリオ演習Ⅰ 映像メディア演習	映画演技実習Ⅱ 演技指導実習Ⅱ △発声Ⅲ △音楽Ⅲ ▲日舞Ⅲ ▲洋舞Ⅲ 総合制作演習Ⅱ 映画音楽 映画技術論 映画理論演習 シナリオ演習Ⅱ アニメーションⅠ アニメーションⅡ メディアアートⅠ メディアアートⅡ 映画研究Ⅰ 映画研究Ⅱ CGI演習Ⅰ CGI演習Ⅱ 映画演出論 映画演技論 電気基礎 イメージプロセッシング	卒業制作(演技) 総合制作演習Ⅲ				

必修科目
 選択必修科目
 選択科目

△付の科目はこの中から2科目以上履修する。
 ▲付の科目はこの中から2科目以上履修する。
 ○付の科目は本コースの為に特別に開講している科目なので優先的に履修する。